

ジョブローテーション、乗務員勤務制度改悪、ダイ改合理化、ローカル線切り捨て反対！ 定年延長と65歳まで働ける職場を！

## 〈台風19号の勤務上の問題についてのアンケート報告①〉 台風19号時の出勤指示・時間について

# 「個人任せ」や危険な出勤指示ではなく 社員の安全を重視し明確に指示を行え！

### 【「個人判断」強制して責任逃れするな！】

○計画運休で所定時間に来れない状況だったが、管理者からは「こちらから**早めに出勤してなど明確な指示は出せないが、次の日は朝から動かす予定だから…**」「**社会人としての判断を**」というニュアンスで話をされた。

○「**自分の判断で**」と言われ**5時間早く出勤**した。

### 【危険な出勤指示をするな！】

○前日の確認では特に早く出勤しなくて良いという指示だった。当日、駅までの**バスが運休**と連絡したが**出勤を指示**された。**暴風雨の中で1時間、身の危険を感じながら歩いて出勤**した。

### 【計画運休なのに出勤時間等の指示がなく、自分で判断して早く出勤することに…】

○指示はなかったが**3時間ほど前**に出勤した。

○**7時間ほど早く**出勤した。

○指示は特になかったが、**11日から前泊し12日も運輸区に泊まった**。

### 【「自宅待機」という回答も多くありました】

動労千葉の実施した台風時の問題についてのアンケート報告①から、アンケートの回答の一部を紹介します（左記参照）。  
台風19号時には午後から計画運休が予定され、所定の出勤時間が午後の場合には出勤の手段がなくなる状況でした。出勤に関するアンケート回答からは多くの問題があったことが明らかになっています。  
①運休前に早く出勤するよう指示しながら所定時間までの時間を勤務扱いにしない

②早く出勤させた時間を勤務扱いにしないために「指示してない」かのようにごまかす  
③台風で危険な状況の中、計画運休で仕事がなくとも無理な出勤を指示する  
④同じ区内でも人を選んで「自宅待機」とするなど指示が一貫していない  
台風で危険な状況になるのは分かっています。曖昧な指示は危険です。暴風雨の中を歩くしかないのに出勤指示などありえません。

「社会人としての判断を」という言い方も、早く出勤させた時間を勤務扱いしないのも、あまりに不当です。  
動労千葉は団体交渉で会社に改善を要求します。ともにおかしいことには「おかしい」と声を上げよう。

台風問題アンケートへの多くのご協力ありがとうございます。

アンケート報告①  
全文はこちら

